

## 【報道資料】

## 【取材のお願い】

いま物流現場で求められる最新機器やサービスを扱う 500 社以上が出展・過去最大規模での開催  
**「国際物流総合展 2022」「Logis-Tech Tokyo 2022」**  
 9月13日(火)～16日(金) 10:00～17:00 (報道受付:9:30 開始)  
 東京ビッグサイト 東展示棟 東1～8ホール

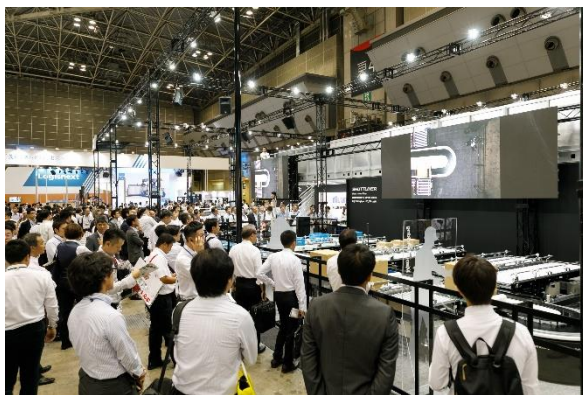
公益社団法人日本ロジスティクスシステム協会と一般社団法人日本能率協会、他関連 5 団体は、2022 年 9 月 13 日(火)～16 日(金)の 4 日間、『国際物流総合展 2022』を東京ビッグサイト 東展示棟にて開催します。

本展は、経済活動のインフラとして不可欠な物流・ロジスティクスの先進情報が収集できる日本唯一アジア最大級の専門展示会です。内外の最新物流機器・システム・情報等のソフトとハードを一堂に結集し、交易振興・技術の向上・情報の提供・人的交流等を促進します。第 15 回目を迎える今回は「ロジスティクスの New Standard」をテーマに、物流・ロジスティクスの現場が抱える様々な課題を解決すべく、500 社以上の出展企業が **参加する過去最大規模での開催** となり、各社の持てる最新技術やサービスを駆使したソリューションを披露する機会となります。

また、主催者企画展示として「2024 年問題の対応に向けて～ホワイト物流推進ソリューション特別展」をご用意。持続可能な物流を目指した、省力、環境負荷の少ないロジスティクスの最新技術を展示します。

**会期初日となる 9 月 13 日(火)の開催直前にはオープニングセレモニーの開会テープカットも実施予定です。**

なお、本展示会では、新型コロナウイルス感染症対策のガイドラインを設けるとともに、出展者、来場(対象)者に対し、時間や場所の制約が無いオンラインを活用した新たな商談機会「バーチャル物流展」を 8 月 1 日(月)から 9 月末日までご提供しております。



※イメージ

以下、本展の「見どころ」をご紹介します。ご取材の際の参考にしていただければ幸いです。

## <本展の見どころ>

### ① 注目の出展製品・サービス(一部抜粋・出展者名五十音順)

NEC



#### 「協調搬送ロボットサービス」

NEC(ブース番号 7-302)は、これまでロボットの導入が困難と判断され、人手に依存していた現場(荷姿や経路の変化が多い現場、搬送頻度が高い現場、他)の課題を解決する協調搬送ロボットサービスを出展。

完全自動化を検討されている現場において、従来よりもコストを抑え、人の手間をかけない運用をご提案します。加えて、EV エネルギーマネジメント、共同配送プラットフォーム、航空会場フォーワーディング業務支援サービス等、多数のソリューションをご紹介します。

Gaussy

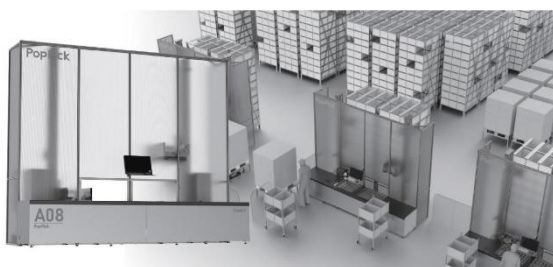


#### 「サブスクリプション型 倉庫ロボットサービス」

Gaussy(ブース番号 5-502)は、倉庫現場の労働力不足や属人化といった課題に対して、誰でも簡単にロボットを使って倉庫運営ができるサブスクリプション型の倉庫ロボットサービス“Roboware”と、倉庫キャパシティの過不足といった課題に対して、誰でも簡単に倉庫空きスペースを利用できるシェアリング倉庫サービス“WareX”の2つのサービスをご案内します。

立体型ソーター「Omni Sorter」は圧倒的な省スペースを実現するとともに、自動高速仕分けにより3倍以上の生産性を出すことも可能です。

ギークプラス



#### 「PopPick」

ギークプラス(ブース番号 2-708)では、国内マーケット専用開発の新商品「PopPick」を紹介します。

「PopPick」は倉庫の高さを有効活用し、防火シャッター直下を通過できる高さ(3.9m)で稼働が可能。消防区画を跨いでロボットが行き来することで、消防区画ごとにオペレーションを区切らず運用ができる。ラックの保管効率はもちろん、AGV のメリットであるコストパフォーマンスと柔軟性をいかした設計となっています。

コマツ



#### 「電動式フォークリフト FE25/30-2」

コマツ(ブース番号 6-705)は、環境性・経済性・パワー・安全性・使い勝手に優れた電動式フォークリフトFE25/30-2を出展する。本製品は、走行モーター高出力化により、エンジン式に匹敵する走行性能、最低地上高と後輪タイヤ径アップにより、エンジン式同等の走破性を持つ。さらには急速充電システムにより、長時間稼働を実現し、排出ガスゼロのためCO2削減、現場環境も大幅に改善されます。

本製品は「バーチャル物流展」において導入事例の動画閲覧も可能です。

THK



### 「世界初のオールインワン型 ピッキングロボットシステム」

THK(ブース番号 6-704)は、物流倉庫での自動化アプリケーションを複数展示する。ピッキングの作業をオールインワンで行える4本指+吸着の「PRS-A+」のロボットハンドは、高い認識機能と高性能な自社製ロボットハンドにより、登録した製品を認識し、一つのハンドで多品種のピッキングを可能にします。

また、夜間等の無人環境下で大規模スペースを徹底除菌する自動除菌ロボット「Mover UV-C」などの展示も行います。

村田機械



### 「3D ロボット倉庫システム ALPHABOT」

村田機械(ブース番号 4-101)は、ロボット台車「BOT」が保管+搬送+仕分け+ピッキングのすべてを行う、統合型のG2P (Goods To Person) ロボット倉庫システム「ALPHABOT」を出展。

「BOT」は全ての保管棚/ピッキングステーションにアクセスできるため、1システムでオーダーピッキングが可能。展示会では、本製品の実演展示を行うほか、VRでのピッキング体験も行われる予定です。

リンテック



### 「AC100V 電源と小規模スペースで ラベリング環境の構築が可能に」

リンテック(ブース番号 7-603)は、電動モーター駆動のプリンタ付きラベリングマシン「L-VIS II EL(新製品)」を、各種包装機器と連携したラベル貼付のデモンストレーションを中心に展示。また、バーコードプリンタ関連機器や物流業界でも活用可能なフィルム製品も展示。この新機種は、AC100V 電源と小規模スペースがあればラベリング環境を簡単に構築可能。また、圧縮エアを生成する設備が不要なため、電力消費量の削減に貢献。各業界の物流現場で、ラベル出力から貼り付け作業の効率化・省人化を実現します。

レンゴー



### 「省人化/環境負荷の低減/通販イノベーション」

レンゴー(ブース番号 1-307)は、段ボール製造のノウハウを活かし、通販向け配送ケースを起点とした『最適包装で通販課題を解決』をコンセプトに【省人化の提案】、【環境負荷の低減】、【通販イノベーション】の3つのテーマで出展します。

その他、当社が扱う包装機械ラインアップの紹介とそれぞれの配送ケースサンプル展示など、レンゴーの通販、物流への取り組みを紹介します。

出展企業/製品・サービスは公式ホームページの「Webガイド(出展者検索)」で公開しています。  
<https://www.logistech-online.com/webguide/>

## ②主催者企画展示

### 「2024年問題の対応に向けて～ホワイト物流推進ソリューション特別展～」

2024年問題の対応に向け、トラック輸送の生産性向上・物流の効率化と、トラックドライバーのより「ホワイト」な労働環境の実現を目標に掲げた「ホワイト物流」推進運動の普及促進を図るべく、同運動で掲げられた取り組み推奨項目を実現する製品(トラック・ドローン等)・サービス・ソリューションを展示し情報発信する企画展示を開催いたします。

会場:東京ビッグサイト 東7ホール内特設会場

出展企業(順不同):伊藤忠商事、ACSL、CuboRex、先端ロボティクス財団、東京航空計器、トランスコスモス、NEXT Logistics Japan、日立製作所



※イメージ

## ③9/13 オープニングセレモニー「開会テープカット」を開催

「国際物流総合展 2022」の開会にあたり、会期初日にオープニングセレモニーとなる開会テープカットを開催します。本展主催団体である一般社団法人 日本産業機械工業会、一般社団法人 日本産業車両協会、一般社団法人 日本パレット協会、一般社団法人日本運搬車両機器協会、一般社団法人 日本物流システム機器協会、公益社団法人 日本ロジスティクスシステム協会、一般社団法人 日本能率協会の7団体代表者と、本展実行委員会 委員長の株式会社ダイフク 取締役 常務執行役員 イントラロジスティクス事業部門 事業部門長 信田 浩志 氏が列席予定です。

【開会テープカット】

●日 時:2022年9月13日(火) 9:45~10:00

●会 場:東京ビッグサイト 東展示棟 東7・8ホール前リンクスペース

## <展示会概要>



- 名 称 : 国際物流総合展 2022 Logis-Tech Tokyo 2022
- 会 期 : 2022年9月13日(火)~ 9月16日(金) 10:00~17:00
- 会 場 : 東京ビッグサイト 東展示棟 東1~8ホール
- 主 催 : 一般社団法人日本産業機械工業会、一般社団法人日本産業車両協会、  
一般社団法人日本パレット協会、一般社団法人日本運搬車両機器協会、  
一般社団法人日本物流システム機器協会、公益社団法人日本ロジスティクスシステム協会、  
一般社団法人日本能率協会
- 展 示 規 模 : 526社/2,597ブース(共同出展含む) ※2022年9月2日時点
- 入場登録者数 : 80,000名<予定>
- 入 場 登 録 料 : 3,000円(税込)。ただし、本展 HP からの事前登録者、招待状持参の方は無料。

## 取材申請について

取材にあたってはプレス登録が必要です。円滑な入場手続きのため、事前のプレス登録へのご協力をお願いします。

※プレス登録いただいた方には、「プレスバッジ」「会場案内図」「取材に際してのお願い」をお渡しします。

事前登録:「取材お申込みフォーム」からご登録ください。 <https://www.jma.or.jp/press/>  
『事前登録いただいた際の返信メール』のプリントアウトとお名刺 2 枚をご用意の上、  
「プレス受付(登録所内)」にお越しください。

### ■プレスルールの開設日時、場所

開設日時	2022年9月13日(火)~9月16日(金) 9:30~17:00
場所	東京ビッグサイト 東6ホール商談(1)

当日、取材に関するお問い合わせがございましたら、プレスルームにお立ち寄りください。

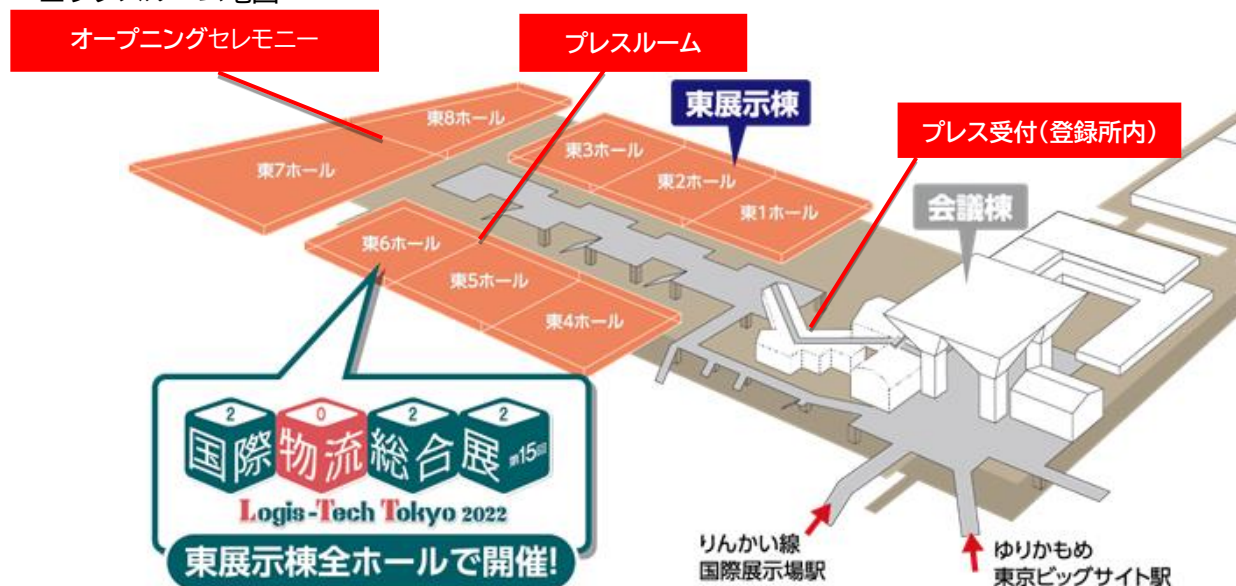
※プレス登録は、新聞、雑誌、テレビ、ラジオ、Web 媒体などの取材/編集/報道に関わる方が対象です。  
報道機関の広告・営業部門、広告代理店、マーケティングリサーチ会社の方はご遠慮いただいております  
(上記の方は、一般登録でご入場いただけます)。ご理解の程、よろしくお願い申し上げます。

### ◆講演・セミナーをご取材される際のお願い

取材される場合は、対象者の了解のもと行ってください。

講演に使用された投影パワーポイント、配布資料およびテキストなどの無断転載は固くお断りいたします。  
講演内容を掲載する場合は、必ず講演者に許可を得てください。ご協力のほど、よろしくお願い申し上げます。

### ■プレスルーム地図



### 【展示会に関するお問い合わせ先】 国際物流総合展事務局

一般社団法人日本能率協会 産業振興センター  
担当:田中/山岸  
〒105-8522 東京都港区芝公園3-1-22  
TEL.03-3434-3453  
E-mail:logis-tech@jma.or.jp

公益社団法人日本ロジスティクスシステム協会  
JILS総合研究所 担当:松井/阪本  
〒105-0022 東京都港区海岸1-15-1  
スズエベイディウム3階 TEL.03-3436-3191  
E-mail:logis-tech@logistics.or.jp

### 【報道関係の方のお問い合わせ先】

一般社団法人日本能率協会 広報・マーケティング室 担当:綿貫

〒105-8522 東京都港区芝公園3-1-22

TEL:03-3434-8620または090-6510-9161 E-mail:jmapr@jma.or.jp